

平成28年2月4日

各 位

三菱UFJ信託銀行株式会社

海外ファンド管理会社 Capital Analytics II LLC の取得について

三菱UFJ信託銀行株式会社(取締役社長 若林辰雄)は、Neuberger Berman Group LLC(所在国:米国)傘下の海外ファンド管理会社 Capital Analytics II LLC(以下、CA)の発行済株式の100%持分を関係官庁の承認等を前提に取得することについて、Neuberger Berman Group LLC と合意し、株式売買契約書を締結いたしましたのでお知らせいたします。

当社では、「資産管理業務のグローバル展開」を重点戦略のひとつとして、当社および子会社の Mitsubishi UFJ Fund Services Holdings Limited を通じ、海外のファンド管理会社の取得を継続的に行ってまいりましたが、本件も本戦略の一環として取り組むものです。

CA は、プライベート・エクイティ・ファンド向けのファンド管理を主たる業務とし、資産管理残高約14兆円を有するファンド管理会社です。米国におけるプライベート・エクイティ・ファンドに係るファンド管理業務は、今後高い成長が期待できる領域です。

本件により、当社は CA の優れた業務ノウハウに加え、三菱UFJフィナンシャル・グループのネットワークも活用し、国内外のお客さまの多様化するグローバルなファンド管理ニーズにお応えしてまいります。

【CA 社の概要】

正式名称	Capital Analytics II LLC
業務内容	プライベート・エクイティ・ファンド向けのファンド管理業務
設立	1999 年
所在地	米国テキサス州・ダラス
人員	約 150 名
資産管理残高	約 14 兆円

【ファンド管理業務の概要】

ファンド資産の基準価額計算、ファンド会計、リスク管理、各種報告書作成、投資家の口座記録保持などのサービス提供を行います。高度なノウハウを必要とし、規制強化の流れの中、今後成長が見込まれます。

【プライベート・エクイティ・ファンドの概要】

投資家等から集めた資金を、未公開企業の株式に投資すると同時に、企業経営に深く関与することで成長を促し、企業価値が高まった段階で株式売却により、投資収益の獲得を目的とするファンドとなります。

以 上